

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

～応用編～



目次

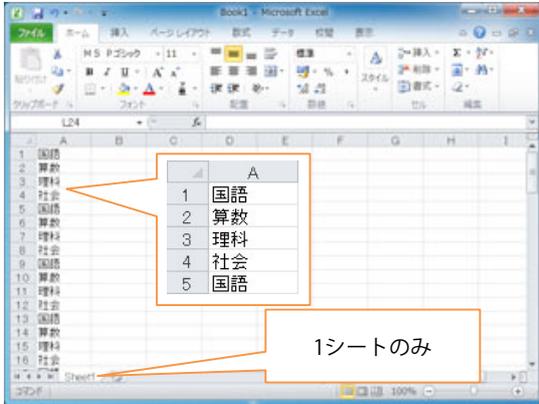
- 流し込みを使用した作成方法 P2～P5
 - ナンバリングを使用した作成方法 P6～P8
 - リサイクルラベル印刷マニュアル（ユーザー定義版） . . . P9～P10
-

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

流し込みを使用した作成方法

例：リサイクルインデックスML132BR-A4に横文字を入力

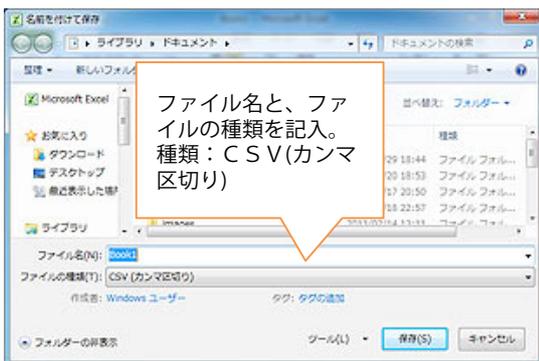
1 エクセル表を作成する



エクセル表は、通常3シートありますが1シートのみとしてください。

- インデックスに入力する文字の事例
A-1「国語」、A-2「算数」、A-3「理科」・・・
- エクセル表は、作成するラベルの片数分を作成ください。
ML132BR-A4は72片、ML133BR-A4は49片など。

2 エクセル表を保存する



【重要】

保存名を付けてデスクトップか、マイドキュメントに保存してください。その際「ファイルの種類」をCSVカンマ区切りで保存ください。

3 ラベルメイト®Light5を立ち上げる



ウィザード画面から「新規」を選んでください。

※注意

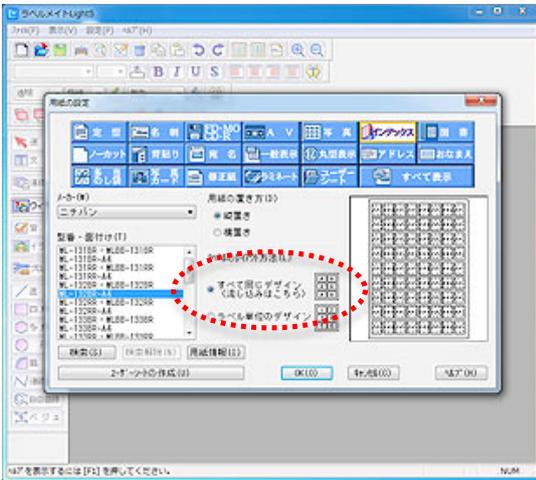
左上のインデックスではなく、新規を選択してください。

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

流し込みを使用した作成方法

例：リサイクルインデックスML132BR-A 4に横文字を入力

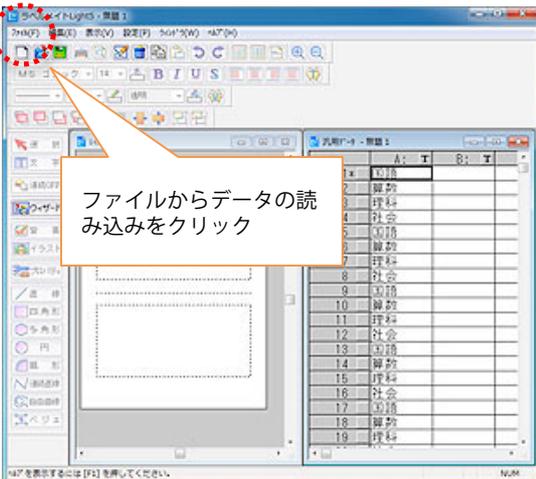
4 用紙設定をする



「用紙の設定」で型番・面付けからお手元の商品品番（例：「ML132BR-A4」）を選択し、
用紙の置き方：縦置き
ラベルのレイアウト方法：**すべて同じ**とします。
(流し込みの場合は必ず。)

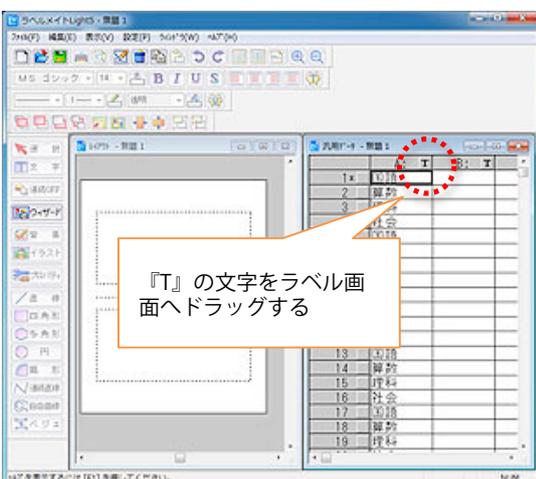
「OK」をクリックすると、ラベル1片が画面に現れます。

5 データの流し込みをする (1)



「ファイル」から「データ読み込み」を選択し、保存されているデータを指定し「開く」を押します。
右側にエクセル表、左側にラベルが表示されます。

6 データの流し込みをする (2)



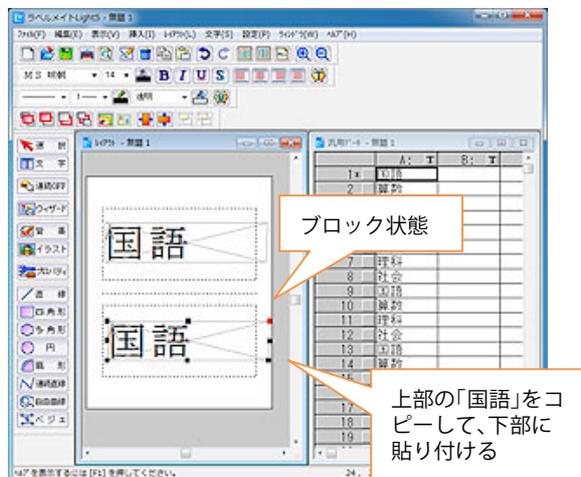
エクセル画面の『T』の文字をラベル画面へドラッグすると、文字が流し込まれます。

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

流し込みを使用した作成方法

例：リサイクルインデックスML132BR-A 4に横文字を入力

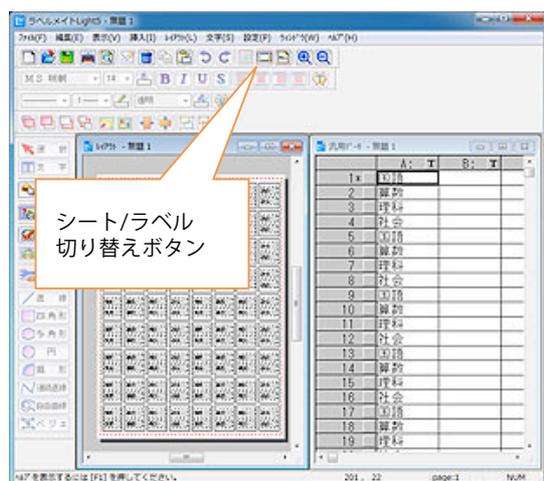
7 データの流し込みをする (3)



ドロップした文字の上をクリックすると、黒と、赤四角い枠の状態が表示されます。(ブロック状態) 文字の大きさや書体を変えることができます。

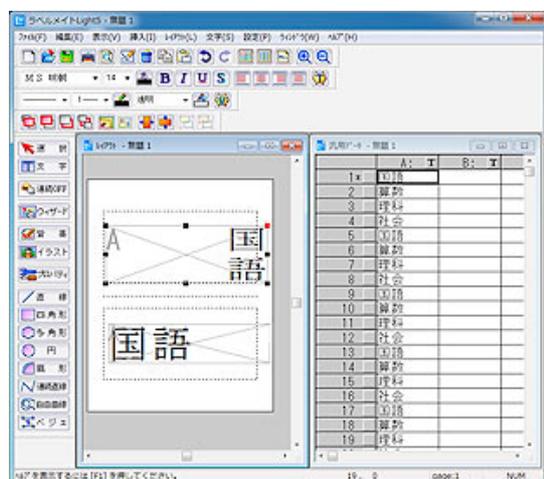
右クリックでコピー、「編集」から「貼り付け」をして下のラベルに移動ください。

8 データの流し込みを確認する



シート/ラベル切り替えボタンをクリックするか、「表示」をクリックしてシート表示でA4シート全体が現れ、流し込まれた内容が確認できます。

9 縦書きにしたい場合



入力した文字をブロックの状態にして、「文字」から縦文字を選ぶと入力した文字が縦になります。(この時、文字が詰りぎみになりますから、あらかじめ文字の長さを下に引き伸ばしておいてください。)

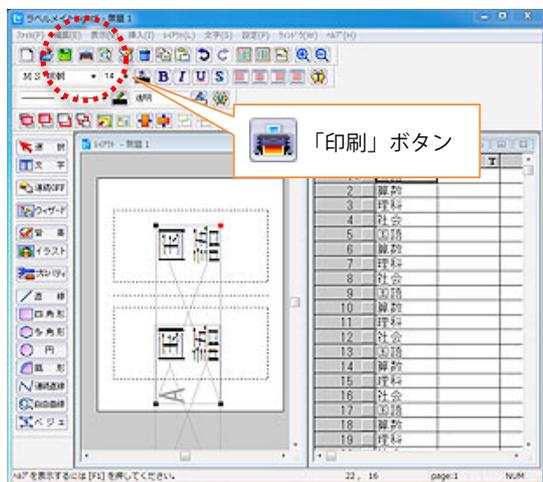
次に「レイアウト」の回転から左90度を選ぶと、入力した文字が縦書きに変換されます。

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

流し込みを使用した作成方法

例：リサイクルインデックスML132BR-A 4に横文字を入力

10 印刷をする



編集の下のプリンタマーク「印刷/カット」よりプリンタ設定して印刷できます。

一度コピー用紙でお試し刷りをお勧めします。
なお、レーザープリンタや、複合印刷機で印刷する場合、用紙の向きが90度合わない場合があります。その際は用紙を横置きで印刷してください。

また、PCインデックスはがきサイズを縦文字で印刷した場合、シートの挿入方向が180度合わない場合があります。その際は矢印と逆方向で印刷してください。

※印刷は1シート毎に印刷とし、内容はエクセル表で調整
ください。

エクセル表は、1シートの片数分72で作成ください。
多い場合は、2シート分144片、3シート分216片
など倍数で入力文字を作成されると便利です。

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

ナンバリングを使用した作成方法

例：ML132BR-A4に1～ナンバリングする

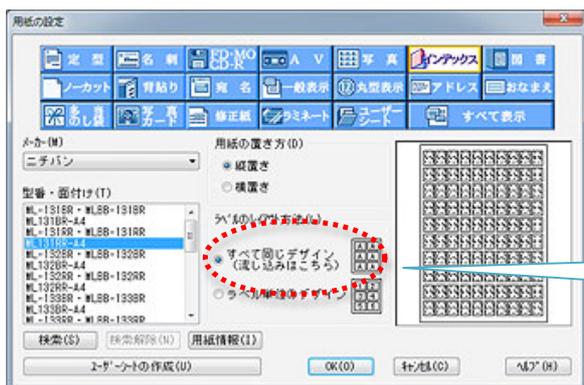
1 インデックスを選択する



ウィザード画面から「新規」を選んでください。

※注意
左上のインデックスではなく、新規を選択してください。

2 用紙設定画面から「ML132BR-A4」を選択する



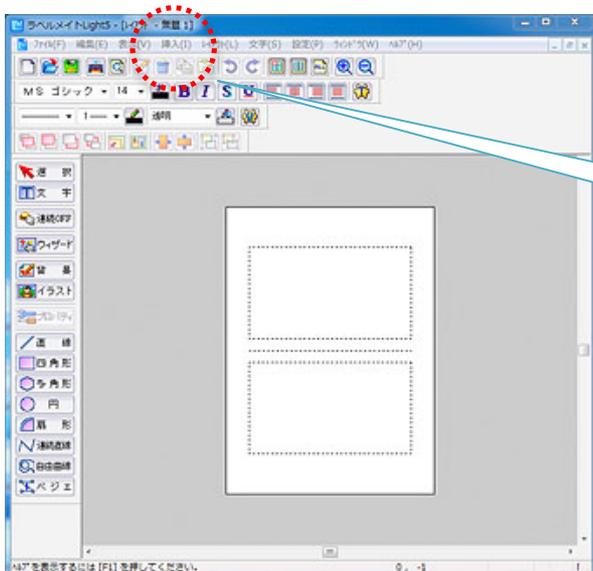
用紙の設定でML132BR-A4を選び、

用紙の置き方：縦置き
ラベルのレイアウト方法：すべて同じ

を選択し、OKをクリックください。

「すべて同じ」を選択

3 「挿入」から「ナンバリング」を選択する



「挿入」から「ナンバリング」を選んでください。

「ナンバリング」を選択

ナンバリングを使用した作成方法

例：ML132BR-A4に1～ナンバリングする

4 ナンバリングの設定をする

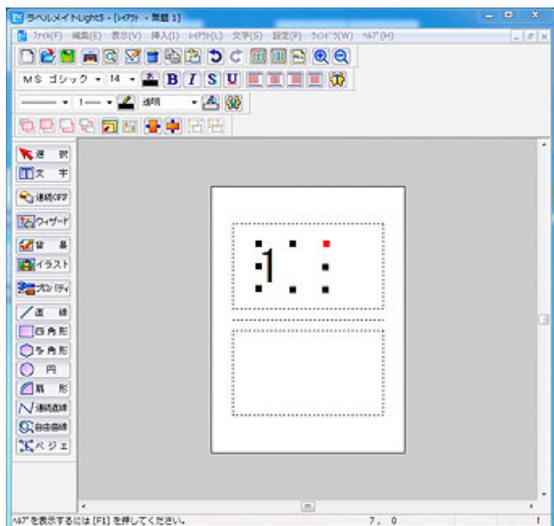


書式：# 、初期値：1、増分：1（1～72まで連番で入力できます。）

フォント、サイズ、色、および中央合わせもできます。
OKを押すと中央にマークがで、クリックすると数字「1」がでます。

中央合わせもできます。

5 数字の位置や大きさを確認する

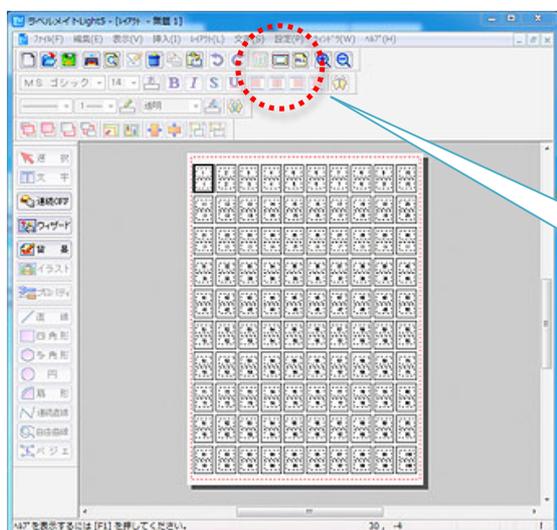


数字の上でクリックして、黒と赤の四角い枠の状態（ブロックが選択されている状態）で右クリックしてコピー、「編集」から「貼り付け」をしてもう1片作成します。

上記状態で数字の大きさや、位置を確認します。

また、数字の上でダブルクリックすると設定条件に戻ります。

6 シート全体を表示する。



シート/ラベル切り替えボタンをクリックするか、「表示」をクリックしてシート表示で内容が確認できます。

※更に、73～を入れる場合は、初期値：73として同様な操作をしてください。

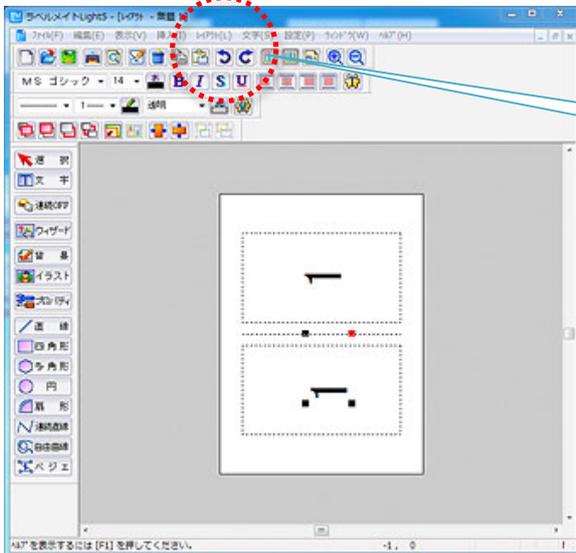
 シート/ラベル切り替えボタン

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方

ナンバリングを使用した作成方法

例：ML132BR-A4に1～ナンバリングする

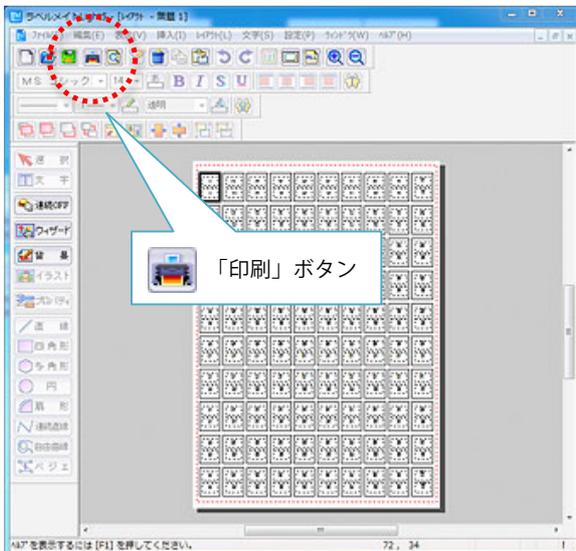
7 横書きにしたい場合



縦書きに変換する場合は、ブロックの状態で「レイアウト」から回転「左90度」を選択ください。

「レイアウト」から「回転・左90度」を選択

8 印刷をする。



編集の下のプリンタマーク「印刷/カット」よりプリンタ設定して印刷できます。

※ラベルは1シート毎の印刷としてください。

<その他>

数字にゼロを入れるときの、設定は以下になります。
#部は可変です。

事例1)

四桁0001～0999

書式：00##と五桁にしてください。

初期値：を0001

事例2)

五桁10001～10099

書式：1000##と六桁にしてください。

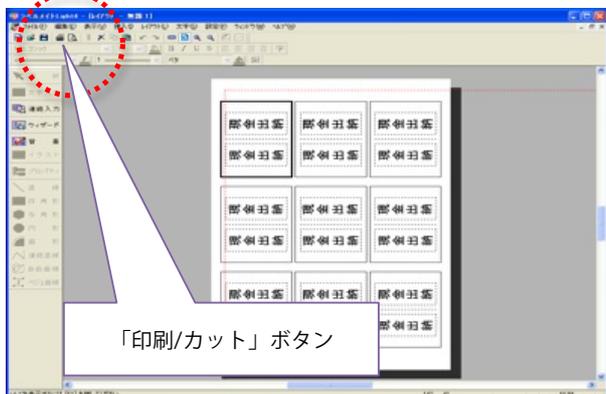
初期値：1

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方 リサイクルラベル印刷マニュアル（ユーザー定義版）

下記の方法では設定できない機種もございます。

例：ML133BRをユーザー定義サイズを指定して印刷する

1 印刷の設定をする



パソコン上、印刷指定は常時A4になっておりますので、指定サイズ（90mm×130mm）にする必要があります。赤い・・・枠が印刷枠です。

※レーザープリンタの場合、機種により印刷幅に制限があり、幅100mm以下は印刷できない場合がありますのでご注意ください。

編集の下のプリンタマーク「印刷/カット」ボタンをクリックしてください。

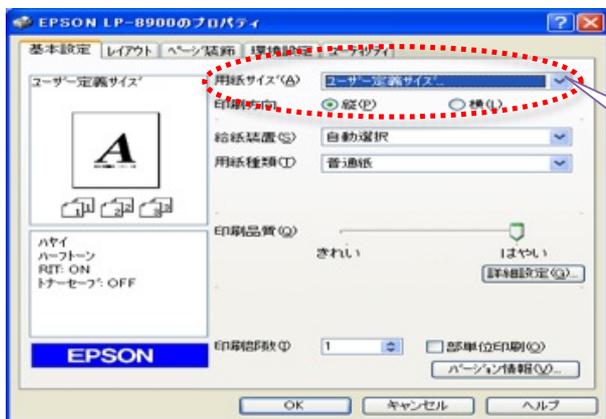
2 「ユーザー定義サイズ」を選択する



「プリンタ設定」から用紙サイズを下の方にある「ユーザー定義サイズ」としてください。

「用紙サイズは「ユーザー定義サイズ」を選択

3 もう1度「ユーザー定義サイズ」を選択する



そのままの画面で「プロパティ」をクリックして「用紙サイズ(A)」をもう一度「ユーザー定義サイズ」を指定してクリックください。

画面は既に「ユーザー定義サイズ」になっていますが、もう一度「ユーザー定義サイズ」を選択

※もう一度選択していただかないと、用紙サイズ定義画面に変わりません。

ラベルメイト®Light5 インデックスラベルの作り方 リサイクルラベル印刷マニュアル（ユーザー定義版）

下記の方法では設定できない機種もございます。

例：ML133BRをユーザー定義サイズを指定して印刷する

4 用紙サイズの幅と長さを入力する



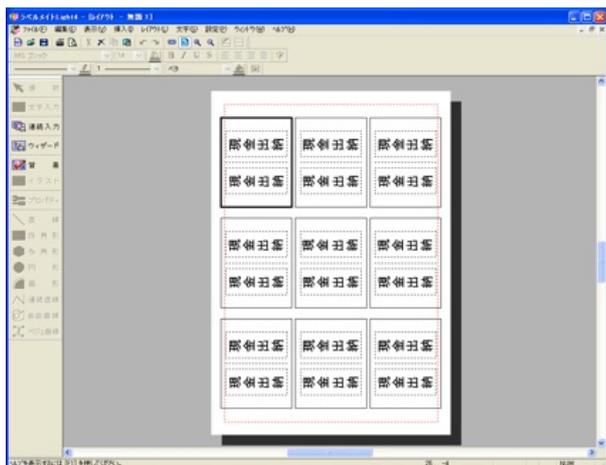
「用紙サイズ定義」の画面に変わります。

用紙サイズの幅：900、用紙長さ：1300と入力ください。

※単位にご注意ください。
プリンタの機種により異なります。

ラベルの外寸：幅、長さを入力

5 印刷をする



「OK」をクリックすると、赤い…枠とラベルがほぼ一緒になります。

一度コピー用紙でお試し刷りしてから、リサイクルラベルを装填して印刷ください。

ラベルは1シート毎の印刷としてください。